

# 「現職都議として課題解決を全力で!!」



平成29年8月から令和元年9月まで第48代議長として、**公平で平等な議事運営**を行うことを心掛けながら職務にあたらせていただきました。議会における**多様な意見を汲み取り**ながら、きちんと結論を導き出していく大切さについて学ばせて頂く機会ともなりました。ここで培った経験を活かし、**地域の声をしっかりと都政へ届けられるよう引き続き**尽力してまいります。

## 徹底した現場主義! 行動力で信頼を築きます!!



■調布市内の陥没事故対応のため、入間分水を視察



■調布で行われた都民体育大会での挨拶



■第85回 関東市議会議長会 定期総会

### ●尾崎大介プロフィール●

昭和49年生まれ。日本大学農獣医学部卒。  
衆議院議員公設第一秘書を経て、平成17年に北多摩第三選挙区(調布市・狛江市)より都議選に初当選。現在4期目。  
財政委員会副委員長、都市整備委員会委員長、環境・建設委員会理事、警察・消防委員会副委員長、第48代都議会議長などを歴任。

【資格】・測量士・宅地建物取引主任者  
【特技】・剣道(初段)・スキー・水泳  
【座右の銘】「おもしろき事もなき世をおもしろくすみなすものは心なりけり」(高杉晋作の辞世の句)  
【家族構成】・妻・長女(14才)・長男(9才)と調布市内在住

#### 〔都議会での役歴〕

- 財政委員会副委員長
- 都市整備委員会委員長
- 環境・建設委員会 理事
- 警察・消防委員会副委員長
- 東京都議会花粉症対策推進議員連盟
- 東京都男女共同参画社会推進議員連盟
- 東京都議会日豪友好議員連盟

#### 〔その他の役歴〕

- 調布市商工会 顧問
- 狛江市商工会 顧問
- NPO法人狛江市体育協会 顧問
- NPO法人エコクラブ 参与

## 尾崎大介 事務所

〒182-0007 東京都調布市菊野台1-20-1-305  
TEL/FAX:042-498-8030  
E-mail:8341daisukeozaki@gmail.com



## 都政相談実施中!

尾崎大介ホームページ  
[www.ozakidaisuke.com](http://www.ozakidaisuke.com)



都議会レポート 号外

発行:都民ファーストの会 東京都議団  
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号  
電話:03-5320-7272 FAX:03-5388-1901

特集 尾崎大介×調布・狛江市長対談



# 尾崎大介

第48代東京都議会議長  
東京都議会議員 現職4期  
〔北多摩3区(調布市・狛江市)〕

おさき  
だいすけ

f [www.ozakidaisuke.com](http://www.ozakidaisuke.com)



小池 尾崎  
都知事 大介  
都政についての懇談

## 「東京都×調布市×狛江市が連携しコロナ対策に全力を!!」



小池百合子都知事と現在のコロナ禍における都民の命と生活を守るため意見交換を行いました。高齢者の方々をはじめとした**ワクチン接種体制**が進んでいない点に鑑み、国や調布市・狛江市とも連携し早急に取り組んでいくこと。

また現在一日当たり約6.8万件である東京都の最大PCR検査能力を有効に活用した**無症状者の早期発見に向けた取組の拡大**についても提案致しました。

さらに、私もこれまで何度となく都議会で取り上げてきた**児童虐待の問題**についてはコロナ禍において、より一層社会問題化している背景を見据え、**一人の虐待も許さない体制強化**について取り組んで頂くよう求めました。

現下の状況への対策を行いつつ、**防災対策**

をはじめ子どもたちの**教育環境の充実**に向けた取組や、将来に向けた**まちづくり**など、ソフトハード両面での地域課題を**現職議員として都知事へ直接伝える**ことの有効性を強く意識しております。多くの皆様から寄せられたさまざまなご意見を伝える立場として、さらに邁進してまいります。



**尾崎 大介**  
**松原 俊雄**  
**粕江 市長**

### ● 東京都の魅力の地として

【松原市長】粕江市においてはコロナ感染症への対策は最優先となりますが、**東京の魅力の地**として和泉多摩川周辺の都民の憩いの場・学習の場・スポーツの場を盛り上げて頂きたいと思ひます。最近までここには多摩川最後のボート屋さんがありましたが今はなく、ボート屋さんの復活とともにキッチンカーなども配置し、家族などが一日過ごせる場所として整備を進め、誘致している都立公園と一体的に四季を味わえるような**魅力ある観光の場として都の計画**に入れて頂きたい。

【尾崎都議】確かに市民要望の強い**東京都水道局用地への都立公園整備**については**防災機能**を有することで、災害時への対応と合わせ、平時にはまちの魅力を広めることのできる場としての活用も期待されますので、粘り強く東京都へ働きかけを行ってまいります。

### ● 浸水対策



【松原市長】令和元年、台風19号による大きな浸水被害が粕江市から調布市にかけて発生しました。これを解決するために、**流下または貯留下水道雨水幹線の整備**を進めて頂きたいと思ひます。また、**自宅の浸水対策**について有効とされる**止水板**の設置には多額の費用が掛かります。自助だけでは限界があるため、粕江市では今年度**止水板の設置費に対する助成制度**を創設しましたが、費用面での課題を緩和するためにも、**都において助成制度の創設**を求めます。

【尾崎都議】台風19号が発生した際には私も現地へ伺い、被害を受けた方からお話を伺いました。自然災害とはいえ、都として

もさまざまな対策を講じる事で、被害を最小限にしていけることができると考えます。**止水板の助成**にとどまらず、**河川監視カメラの増設等**を行うことで、速やかに避難していただく際の命を守る備えともなるのではないのでしょうか。

### ● 子ども施策

【松原市長】さらに**義務教育就学児医療費助成制度の所得制限撤廃**については強く要望したい。現在**粕江市では小学2年生までの医療費**を市の独自財源で所得制限の撤廃を行っていますが、23区ではすでに中学3年生までの所得制限を撤廃しています。**粕江市では高校生の医療費助成**については**非課税世帯に限定**して医療費助成を**10月から開始**しますが、市の厳しい財政状況ではこれ以上の対応は厳しく、**23区との格差を解消**するためにも**東京都として所得制限の撤廃**に踏み切っていただくよう求めます。

【尾崎都議】私も**二人の子どもを持つ親**として、多くの保護者の方から医療費助成の所得制限撤廃についてはご要望を頂いています。この問題に関しては、都として考える**子育てのスタンスを示す**重要な政策であるとも受け止めています。都民として**平等な行政サービス**が受けられるよう東京都に対しても交渉を進めてまいります。



# 尾崎 大介 × 粕江 市長 対談



**尾崎 大介**  
**長友 貴樹**  
**調布 市長**

### ● コロナ禍における地域経済対策

【尾崎都議】現在のコロナ禍において都政と市政の連携は非常に重要です。特に緊急事態宣言以降、多くの市内事業者の皆さんからさまざまな助成に対する要望なども頂いています。**地域経済対策**として東京都に求める施策が必要だと思ひます。



【長友市長】時短営業の要請を受け、市内飲食店では**テイクアウト**による飲食物の提供などを行っていますが、売り上げには多大な影響を及ぼしているとの声も伺っています。東京都からは**キャッシュレス決済などのデジタル化**を視野に入れた補助金が出されることとなりました。本市としても補助金を活用した**キャッシュレス決済ポイント還元事業とプレミアム付商品券事業**を併用した施策の展開を図って行きます。**市内経済の活性化**に向けては、引き続き事業者の皆さんの要望にかなった補助金の提案を求めたいと思ひます。

### ● ワクチン接種体制構築

【尾崎都議】また、調布市においては駅前広場に**ワクチン接種のためのプレハブ設置**も実現されました。私も多くの市民の方々からいつ接種の順番が回ってくるのか問い合わせを頂いています。**調布市医師会**の皆さんのご協力のもと**お医者さんが移動するスタイル**によって、短時間で多くの方々への接種が可能になったと聞いております。また、今後ワクチン接種にとどまらず、市民の方々へ不安にならないような**医療提供体制の整備**についても都と市の連携が求められます。

【長友市長】ワクチン接種以外にも、**調布市医師会**の皆さんには、**PCRセンターの設置**につき多大なご貢献をいただきました。また、尾崎都議がおっしゃる通り、**医療提供体制の充実**については基礎自治体としての調布市だけでなく、広域的に医療圏をとらえる中で、まさに市政と都政が連携して実現していく施策だと思ひます。

一年以上にわたるコロナ禍での生活により、市民の皆さんからもさまざまなご要望が寄せられております。それらをスピーディーに実現させていくために、今後とも一層の都政とのつなぎ役として働いていただくことを期待します。

